様式２

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	17・教出	第３学年 公民的分野	公民・930	中学社会　公民 ともに生きる
取扱内容 （学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等）	○　私たちと現代社会に関する内容 グローバル化・情報化の影響や日常生活と伝統・文化、芸術を通して、地理的分野及び歴史的分野との関連を図りながら写真や統計資料を比較したり、マンションの駐車場問題の事例を通して、問題を追究し、説明したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　私たちと経済に関する内容 りんごの価格決定に関する事例を通して、判断した過程や結果をまとめたり、市場経済の中の社会的責任、循環型社会の実現を通して、消費生活を営む上での責任を自分の生活と関わらせて考え説明したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　私たちと政治に関する内容 ハンセン病の問題や監視カメラの設置を通して、基本的人権の意味を考察したり、地域における独自の政策・条例、裁判員制度の模擬裁判を通して、地方自治の基本的な考え方や法に基づく公正な裁判の保障について、調査したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　私たちと国際社会の諸課題に関する内容 国際連合のはたらきや世界の地域紛争を通して、国家間の相互の主権の尊重と協力、国際機構の役割等について考察したり、持続可能を妨げる課題をテーマとして、視点を明確にして考察しレポートを作成したりする活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。 ○　知識・技能の習得、活用、探究への対応 各領域の「さらにステップアップ」において、学習内容を言語活動を通して表現するなど、知識・技能を活用する学習活動が取り上げられている。			
内容の構成・排列、分量等	○　内容の構成・排列 「わたしたちの暮らしと現代社会」において、現代社会をとらえる見方や考え方の基礎を学習した後に、政治、経済を排列し、最後の章では、社会科のまとめとして、持続可能な社会の形成についての課題学習を設定するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。 ○　内容の分量 「私たちと現代社会」は22ページ、「私たちと経済」は60ページ、「私たちと政治」は84ページ、「私たちと国際社会の諸課題」は38ページであり、総ページ数は248ページで、前回より約2%増となっている。			
使用上の配慮等	○　導入に学習の見通しをもたせる「はじめに」のページを設けたり、倶知安町の「みんなで親しむ雪条例」を掲載し、地方自治を考察したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○　広い視野から学習を深めることができるよう、「読み解こう」や「公民の窓」を設けたり、よりよい社会の形成に参画する意欲や態度が高まるよう、各章に学習を深める話題を提示する「読んで深く考えよう」を掲載したりするなど、生徒が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○　家庭での自学自習に配慮し、巻頭に本文ページの見方や使い方の説明を設けるとともに、巻頭に年表「日本と世界の歩み」を掲載し、分野間の学習の関連を図ったり、全ての生徒が学習しやすいよう、判読しやすい配色にしたりするなど、使用上の便宜が図られている。			
その他	○　北海道と関連のある教材は、アイヌの人たちの歴史・文化等について６箇所、北方領土について４ページが取り上げられている。 ○　教科書の紙面は、ワイドで見やすいＡＢ判を採用し、授業展開や学習の見通しが把握しやすい「１時間＝見開き２ページ」で構成されている。 ○　色覚等の特性を踏まえた、判読しやすい配色やレイアウト、表現方法、文章などの工夫により、全ての生徒にとって学習しやすいよう配慮されている。			